

# 山口県感染症発生週報

(第52週:平成26年12月22日～12月28日)

## 1 全数把握感染症

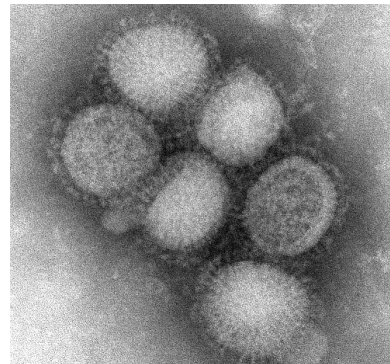
### 【2類感染症】

・結核: 1例(下関)。

### 【5類感染症】

・劇症型溶血性レンサ球菌感染症: 1例(柳井)。

・水痘(入院例): 1例(下関)。



インフルエンザウイルス

CDC/ C. S. Goldsmith and A. Balish

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

- ・インフルエンザ: 県全体の報告数は前週の3倍以上と急増し、山口、柳井では注意報レベルとなりました。迅速検査結果は、A型375例、B型2例で、74例は臨床診断・型別不明でした。[注意報レベル:山口(1週目)、柳井(1週目)]\*
- ・RSウイルス感染症: 萩で多い状態が続いています。
- ・咽頭結膜熱: 萩で増加し警報レベルとなりました。[警報レベル:萩(1週目)]\*
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 山口、萩で警報レベルが続いています。[警報レベル:山口(14週目)、萩(7週目)]\*
- ・感染性胃腸炎: 周南、岩国、山口で警報レベルが続いています。[警報レベル:周南(4週目)、岩国(4週目)、山口(5週目)]\*
- ・水痘: 防府で増加し警報レベルとなりました。[警報レベル:防府(1週目)]\*
- ・手足口病: 防府で警報レベルが続いています。[警報レベル:防府(6週目)]\*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuuiho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	50週	51週	52週	疾患名	50週	51週	52週
インフルエンザ	62	135	451	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	145	121	101	ヘルパンギーナ	2	2	1
咽頭結膜熱	18	25	15	流行性耳下腺炎	4	4	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	167	164	131	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	811	918	801	流行性角結膜炎	1	3	1
水痘	128	63	82	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	33	45	42	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	1	0	マイコプラズマ肺炎	2	1	1
突発性発しん	28	31	32	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	1	0

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	97	19	60	90	21	110	32	3	19	451
RSウイルス感染症	27	14	5	24	4	5	12	2	8	101
咽頭結膜熱	1	1	0	2	2	3	0	0	6	15
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39	7	2	23	2	28	20	0	10	131
感染性胃腸炎	70	110	76	347	30	78	58	14	18	801
水痘	12	6	2	10	24	18	3	7	0	82
手足口病	8	4	3	7	15	1	4	0	0	42
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	5	2	2	9	1	7	3	3	0	32
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
流行性耳下腺炎	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0